

行政官国内研究員制度のご案内

- ▶ 複雑かつ高度化する行政に対応し得る専門的な知識、技能等を有する行政官の育成を図るため、各府省の行政官を国内の大学院に派遣する制度です

- ◆ 行政官国内研究員に選ばれた職員は、1年～3年、国内の大学院に通い、博士号、修士号を取得します
- ◆ 大学院へは研修制度の一環として派遣されます

応募資格

(博士課程コース)

在職期間が2年以上25年未満
職務の級が行(一)2級から9級(相当)
勤務成績が優秀
引き続き職員として勤務する意思

(修士課程コース)

在職期間が2年以上18年未満
職務の級が行(一)1級から6級(相当)
勤務成績が優秀
引き続き職員として勤務する意思

派遣期間

(博士課程コース) 1年～3年

(修士課程コース) 1年～2年

応募～派遣のスケジュール



※人事院から各府省に対して候補者の推薦を依頼します。各府省における応募手続等については、所属する府省の人事担当課にご確認ください。

派遣先大学院・研究課題（2022年度修了者の例）

派遣先大学院・研究科	研究課題	所属府省
東京大学大学院 工学系研究科博士後期課程（博士）	微小空隙内における金属イオンの吸着反応に関する研究	原子力規制委員会
東京大学大学院 修士課程公共政策プログラム総合政策コース（修士）	災害対策における「協議会」の成立	国土交通省
一橋大学国際・公共政策大学院 専門職学位課程公共経済プログラム（修士）	公共領域への民間企業の参画において行政に期待される調整 －財務負担縮減効果と需要創出効果－	会計検査院
一橋大学国際・公共政策大学院 専門職学位課程公共経済プログラム（修士）	保育所整備が母親の就業率に与える効果について	経済産業省
一橋大学大学院 経営管理研究科経営学修士コース経営分析プログラム（修士）	林業の収益向上の課題と方策 －森林・林業のニーズの変遷とステークホルダー間の関係－	農林水産省
京都大学公共政策大学院 公共政策教育部専門職学位プログラム（修士）	サイバー攻撃への対処に係る制度の新設について	総務省
政策研究大学院大学 公共政策プログラム農業政策コース修士課程（修士）	大規模農業経営体における後継者の確保状況についての考察	農林水産省
政策研究大学院大学 公共政策プログラム修士課程（修士）	道路法に基づく公共空間整備の現状と課題 －子連れのための道路空間整備に着目して－	国土交通省

経験者の声

改めて学ぶこと、研究することのありがたさ、楽しさに気づくことができました

霞が関で仕事をしているだけでは得られない本当に幅広い学問について学ぶことができ、自分にとっての大きな財産となるとともに、今後の行政実務を担っていく上での自信になりました

一定期間業務を離れ、研究に専念することで、行政運営を客観的に見るよい機会となりました



政策研究大学院大学「正門より見る」撮影：西川公朗氏